

各チーム代表者 様

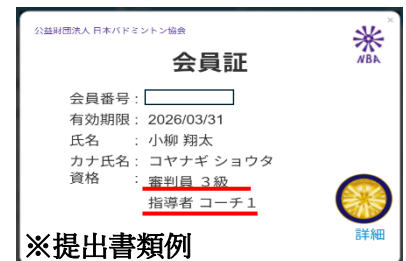
新潟県中体連バドミントン専門部
部長 小柳 翔太

令和8年度新潟県中学校体育連盟主催大会 参加認定申請について（確認事項）

本連絡内容は、令和8年度の中学校体育連盟主催大会参加に向けた、バドミントン競技における認定申請手続き確認のために作成した文書です。よく内容をご確認いただき、見通しをもって手続きをお願いいたします。

記

- 2 認定基準
 - 日本中学校体育連盟バドミントン専門部が定める「令和8年度 全国中学校体育大会地域クラブ活動の参加資格の特例」における『各競技細則』
 - 新潟県中学校体育連盟が定める「新潟県中学校体育連盟主催大会参加に関わる地域クラブ活動認定基準」
- 1 申請方法
 - (1) Google フォームによる入力 (2) 書類の提出
 - ※(1)(2)どちらも必要。提出方法は、県中体連 HP「認定申請手順」を参照。
- 3 提出書類
 - (1) 様式1（申請条件の確認）
 - ※「3 申請条件自己申告票(2)2」については、該当するチームのみチェックする。
 - ※「1つの活動母体から登録できるのは1チームのみとする。」という原則から、部活動と地域クラブ活動が連携している場合は、どちらか一方のチームしか出られない。
 - (2) 様式2（代表者・指導者・選手の確認）
 - ※ 日本バドミントン協会の令和8年度登録と整合させる。承認申請時に提出した名簿から4月時点で追加（新1年生の加入等）があっても、再提出の必要はない。
 - ※ 地区予選から始まり全中までを1つの大きな大会と捉えているので、選手のエントリーと監督の途中変更は認めない。（コーチは要項等記載の手続きをとり、承認されれば変更可。ただし、チームをまたぐことはできない。）
 - (3) 団体の会則、規約等（様式不問。組織として体制が整っていることの確認）
 - (4) 年間活動計画、活動時間が分かる資料
（様式不問。ガイドラインの範囲内で、年間を通じて計画的に活動しているかの確認）
 - ※『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「II 新たな地域クラブ活動(5)適切な休養日等の設定」に沿った活動をしていることが確認できる資料。
 - (5) 指導者資格の写し（バドミントン競技細則の要件を満たすもの）
 - ※ 有効期限が切れている表記の場合は、更新したことが分かる資料を添付する。
 - ※ 短期間で取得が困難な場合は、取得の具体的な見通し（様式不問）を指導者資格の写しに代えて提出する。
 - (6) 審判資格の写し
（日本バドミントン協会公認審判員資格3級以上）
 - ※ 取得が困難な場合は審判講習会への参加が条件。
 - 取得の具体的な見通し（様式不問）を、審判資格の写しに代えて提出する。
- 4 その他
 - ・申請を確認する一助として、新潟県バドミントン協会の中学強化で運営しているホームページに、書類の提出があったチームを掲載予定です。掲載にタイムラグ等あるかもしれませんが、補助的に運用するので下記 QR コードより読み込み、ご活用ください。



※提出書類例

<担当>

新潟県中体連バドミントン専門部
部長 小柳 翔太（新潟市立白新中学校）
電話：025-266-2136
メール：shotao1-koyanagi@city-niigata.ed.jp